

HK K特選・回顧録

第59回 中日杯

年度代表馬？ にふさわしい走り
 女傑・ハクサンアマゾネス

馬名	性齢	調教師	厩舎	出走	人気	単勝	複勝	重賞	過去成績
① ハクサンアマゾネス	牝3	加藤義厩舎	加藤義厩舎	1	1	206.6	2012.9	2000	2012.9
② テトラルキア	牝3	金田厩舎	金田厩舎	2	2	1493			
③ コスマアシュラ	牝3	加藤和厩舎	加藤和厩舎	3	3	2025			
④ セブンダートオー	牝3	金田厩舎	金田厩舎	4	4	1492			
⑤ サンレイファイト	牝3	井樋厩舎	井樋厩舎	5	5	2025			
⑥ マーニ	牝3	井樋厩舎	井樋厩舎	6	6	2068			
⑦ ショウガタツプリ	牝3	高橋俊厩舎	高橋俊厩舎	7	7	2205			
⑧ キープクライミング	牝3	中川厩舎	中川厩舎	8	8	2025			
⑨ トランスナショナル	牝3	井樋厩舎	井樋厩舎	9	9	2025			
⑩ セブンダートオー	牝3	金田厩舎	金田厩舎	10	10	1492			
⑪ サエチ	牝3	高橋俊厩舎	高橋俊厩舎	11	11	1492			
⑫ ダイヤモンドライン	牝3	佐藤厩舎	佐藤厩舎	12	12	1492			



①ハクサンアマゾネス 加藤義厩舎



④テトラルキア 金田厩舎



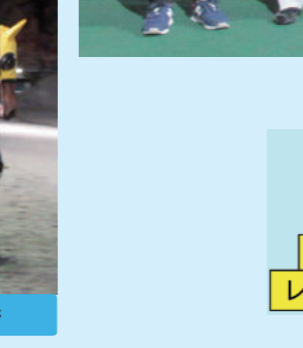
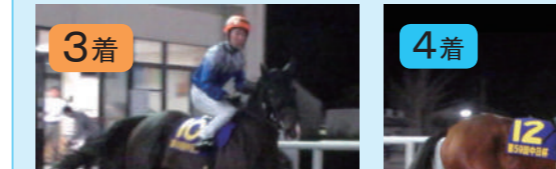
直線で突き離れた①ハクサンアマゾネス



場内画像から 岡部騎手(名古屋)から祝福を受ける堀場騎手



④テトラルキア 金田厩舎



【レース回顧】 1着①ハクサンアマゾネス は1番枠。逃げ宣言⑪サエチを先にやり、2番手で脚を溜める。2角回って先頭に並ぶとそこからは次元が違った。3角では当確ランプが点滅。直線では余裕をもって引き離れた 2着②テトラルキア は前走から間隔が詰り7^キ減。道中の反応も鈍くかなり厳しい競馬だったが、それでも2着したのは底力ゆえ 3着⑩セブンダートオー は未知の2000^斤。好位に付け園田・下原騎手が上手く導いた感はあるが、今度の3着で今後の選択視は広がった 4着⑫ダイヤモンドライン は2馬身出遅れ。4角で外に振られたがそこからもうひと伸びは立派だった 5着⑨トランスナショナル は体重重すも16^キ増で立派に映った。反応鈍く直線で内を詰めて入着は果たしたが